

# 岐阜県代協ニユ

平成24年8月

vol.209



一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会

# 岐阜県代協第3回理事会 開催

一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会 会長 こんどう しんご 近藤 信悟



岐阜の夏といえば・・・長良川の花火。

長良川中日花火大会（7月最終土曜）と、長良川全国花火大会（8月第1土曜）が2年ぶりに「ぎふ清流国体・ぎふ清流大会」を応援するかのよう2週連続で行われ、両大会とも自然豊かな金華山を背景に約3万発の花火が打ち上げられました。

と、ここで意外と知られていないのが、金華山の「サンセットビアガーデン」。今年の開催期間は、7月14日（土）から8月31日（金）の花火大会及び雨天以外の毎夜。ロープウエーで山頂手前まで上がり、そこから少し？石段を登っていきます。しかし、これがまた・・・相当「しんどい」。

（下からロープウエーに乗らず、歩ききる健脚自慢の人もいますが・・・）

やっとの思いで山頂に到着するとそこは標高329m、全くの別世界が眼下に広がり、まるで宝石箱をひっくり返したような美しい輝きと、幻想的に煌めくイルミネーションを楽しみながらのビールは格別の美味しさ。期間限定のため、なかなか予約はとれませんが、岐阜の絶景夜景と絶品ビールをぜひ一度ご賞味下さい。

さて、8月7日に第3回理事会を開催いたしました。24名の参加（88.9%）でしたが、場所は秋の公開セミナー（11月8日）の下見も兼ね、岐阜国際会議場で行いました。

特に議題となったのは、企画委員会の提携業者との連携の見直しです。代協会員メリットとしては当然のこと、いっそう消費者の皆様に安心してご使用いただける業者さんとシェイクハンドできるよう努力していきます。

組織委員会からは各支部合わせて29名の会員増強目標を掲げてもらい、これは日本代協の『目標+10名』です。是非とも「一会員 1代理店」をご紹介いただけますようお願いいたします。

そして、秋の公開セミナーは、講師にテレビ出演でおなじみの武田邦彦先生をお迎えして行う予定です。会場の都合により人数に限りがあり、300人限定となりますのでお早めの申し込みをお勧めします。詳細は今月号の教育委員会報告にも掲載してありますが、案内チラシは現在作成中のため、次月の代協ニュースとともに会員の皆様のお手元へお配りいたします。

また、冒頭でふれました花火大会の翌日の7月29日と8月5日の早朝に、CSR委員会とボランティア活動として“長良川”、“揖斐川”の花火大会後の河川敷清掃ボランティアに参加しました。

参加していただいた皆様、朝早くからご苦労様でした。（今月号のCSR委員会報告に掲載）

この後、9月21日（金）「無保険車追放キャンペーン」と10月5日（金）「盗難防止キャンペーン」があり、翌年3月には「地震保険普及キャンペーン」を実施予定です。

お誘い合わせのうえ 是非大勢の方にご協力、ご参加いただきますようよろしくお願いいたします。

## 目次

1 p・・・会長挨拶／目次	9 p・・・中さんの保険諸国漫遊記 (76) ①
2 p・・・スケジュール／事務局より	10 p・・・～保険ジャーナリスト 中崎章夫 ～ ②
3 p・・・日本代協報告	11 p・・・会員投稿記事
4 p・・・支部活動報告①	12 p・・・SHINWAグループ
5 p・・・支部活動報告②／委員会報告①	13 p・・・損害事故復旧サービス～ホームステップ(株)が～
6 p・・・委員会報告②	14 p・・・交通事故による損害復旧工事～(有)岐垣創建～
7 p・・・委員会報告③	15 p・・・平成24年度 委員会紹介 (教育委員会)
8 p・・・代理店紹介	

# スケジュール/事務局より

## ～ スケジュール ～

日付			主催	行事・議題・内容など	開催場所
8	3	金	西濃支部	例会(12:00～)	鶴見天近
	5	日	CSR	長良川を美しくしよう運動(6:00～)	長良川河畔
	7	火	県代協	理事会(13:30～)	長良川国際会議場
	8	水	中濃支部	例会(10:30～)	中山道会館太田宿
	9	木	東濃支部	例会(11:30～)	みわ屋
	10	金	東海ブロック	平成24年度第2回CSR委員会(15:00～)	愛知県代協事務局
	24	金	東海ブロック	住宅ローン取次業務研修会(10:00～)	ウインク愛知
	28	火	飛騨支部	役員会(13:00～)	ひだホテル
	29	水	東海ブロック	平成24年度第2回企画環境委員会(14:00～)	愛知県代協事務局
9	5	水	岐阜支部	役員会(12:00～)	岐阜県図書館
	5	水	西濃支部	例会(12:00～)	鶴見天近
	7	金	東濃支部	研修会・例会(13:00～一泊)	クアリゾート湯舟沢
	12	水	中濃支部	例会(10:30～)	中山道会館太田宿
	14	金	中濃支部	懇親会(19:00～)	かちかち山(美濃加茂市)
	21	金	CSR	無保険車追放キャンペーン(8:00～)	JR 岐阜駅、大垣駅、中日本短大
	26	水	東海ブロック	協議会(14:00～)	愛知県代協事務局
10	5	金	損保協会	盗難防止キャンペーン(8:00～)	JR 岐阜駅前
	19	金	県代協	理事会(13:30～)	瑞穂市総合センター(予定)
	28	日	CSR	長良川を美しくしよう運動(参加予定)	長良川河畔
11	8	木	県代協	秋の公開セミナー(14:00～)	長良川国際会議場

### ～ 事務局より ～

#### 平成24年度『代理店賠償・日本代協プラン』の更改手続と

#### 新規加入者募集について

本年度より引受保険会社が、アリアンツ火災海上保険会社よりエース損害保険株式会社に変更されました。募集要領は、従来どおり、補償内容並びに保険料は据置です。募集期間も、従来どおり、お盆明けの8月17日(金)～9月7日(金)の22日間となっておりますのでお早めに手続をお願いいたします。

また、中途加入の申込みは、毎月20日締切、保険始期:翌月1日、保険終期:平成25年10月1日までの短期契約となります。

但し、平成25年6月20日(保険始期:翌月1日)までは中途加入は可能ですが、同年8月～9月の中途加入の申込みは、システム対応上から不可なため、全て平成25年10月1日始期の加入となりますのでご承知おき願います。

岐阜県代協事務局 TEL : 058-294-1221 FAX : 058-294-8051  
Eメールアドレス : gfdaijyo@opal.ocn.ne.jp (担当:小川百合子)

# 日本代協ニュース

## 損保大学課程の現状とこれから等を報告 ～平成24年度 第3回理事会を開催～

7月6日(金)、日本代協・会議室にて第3回理事会を開催、主に下記事項が報告・審議されました。

### ・「損害保険大学課程」の現状とこれからについて

全認定保険代理士の洩れのない移行認定について、データの突合せ、是正対応の役割・スケジュールが報告され、改めて、各都道府県代協への周知徹底の要請がなされました。

7月の専門コース試験の受験者、コンサルティングコースの受講候補となる募集人の直近状況の報告とともに、制度の周知と前倒しでの募集活動の要請も併せてありました。さらに、洩れのない移行や募集の周知のための説明会をいつ実施・実施予定であるか、集約をすることになりました。

### ・「金融審議会ワーキング・グループ」の状況について

「金融審議会・諮問事項」ならびに「保険商品・サービスの提供等のあるり方に関するワーキング・グループ」について、WG会議の雰囲気紹介も含め、その概要が、WGオブザーバーの荻野名誉会長から直接報告され、業界新聞や金融庁HP 開示情報等の参考資料の詳細についての紹介もありました。

### ・「郵便局株式会社」の動向について

8月1日より自動車保険の取扱局が普通局まで拡大(701局⇒1,241局)されるとの事前報告があったこと、また、「住宅ローンの取り扱い」が始まることの報告がありました。

### ・定款変更の承認に伴う「諸規則」変更について

通常総会にて決議・承認された「一般社団法人への一旦移行のための定款変更」に伴う「諸規則変更(案)」につき、資料に基づき説明がなされ、大部の内容であること、弁護士確認項目もあることから、次回9月理事会までの継続審議となりました。

### ・「代協正会員増強運動」6月末状況と今後の推進について

「増強運動」6月末状況が報告されるとともに、代協別目標がドライン設定については、6月理事会で会長・組織委員長に一任されており、「例年通りの専業代理店数に基づく算定基準で設定したこと」「がドラインに責任をもって取組むこと」「専業・兼業の区分なく志の高い“保険のプロ”に幅広く加入を働きかけること」が承認・合意されました。

### ・「国民年金基金」加入者状況と今後の推進について

6月末での募集実態の現況が報告されるとともに、「制度の周知活動を中心に立直しを図ってきた活動をステージアップし、当事者意識を高揚すべく1支部1名の目標を設定し、強力に取り組みたい」との提案がなされ、承認されました。

## ☆「代理店賠償 日本代協新プラン」の更改 ～加入率100%を目指して～

本年度の「代理店賠償・日本代協新プラン」が、10月1日を始期として、継続更改となります。

本年度から引受保険会社の変更(アリアツ火災⇒エース損保)となりますが、変更に伴い不利益なことは一切なく、加入依頼書の返信が必要なくなる等、事務処理の簡素化を図っております。

昨年と同様に8月17日(金)～9月7日(金)が申込期間となり、募集期間が短いため、継続申込の書類が到着次第、継続更改手続きを至急をお願いいたします。

# 支部活動報告

## 【岐阜支部活動報告】

### ●岐阜支部 8月役員会報告●

開催日時 : 平成24年 8月 3日(金) 17:00～ 開催場所 : グランヴェール岐山  
出席者数 : 9名 報告者名 : 岐阜支部長 川島邦夫

#### 《議題》

- ①9・11月各ブロック会について……活性化・会員増強に注力する
  - ②組織委員会報告……各支部からリストアップされた名簿を元に担当を割り振って代協活動を案内する
  - ③CSR委員会報告……8月5日(日) 朝6:00から長良川清掃への参加要請
- ※次回役員会は平成24年 9月 5日(水) 12:00～ 場所 岐阜県図書館 レストラン杏

### ●岐阜支部 第2回合同ブロック会報告●

開催日時 : 平成24年 8月 3日(金) 18:00～ 開催場所 : グランヴェール岐山  
出席者数 : 55名(非会員1名) 報告者名 : 岐阜支部長 川島邦夫

#### 《内容》

金曜夜、そして最高気温35.4度と絶好のビアガーデン日和ということもあってか、会員・非会員・保険会社社員計55名と多くの方にご参加いただいた。会場は大勢の人で溢れ、参加者全員で議題について話し合うことは不可能だった為、各自テーブル毎に自由に話を展開。予定の2時間を過ぎても話が尽きない程だった。ただ、会場がかなり狭く、テーブルを移動しての交流が困難だったことを来年の課題としたい。

## 【西濃支部 7月活動報告】

### ●西濃支部納涼親睦会●

開催日時 : 平成24年7月20日(金) 18:30～21:00 開催場所 : ロワジュールホテル大垣  
参加者数 : 43名(会員34名) 報告者名 : 小林 悦雄

#### 《内容》

近藤会長、東日コンサルの鶴飼さん(組織副委員長)、東京海上大垣支社長様、三井住友大垣支社長様(他4名様)、岐垣創建の佐藤社長様にお出でいただき総勢43名にて盛大に和気あいあいと行われました。お開きのあとは夜の太垣へ繰り出し楽しい親睦会となりました。

### ●揖斐川清掃●

開催日時 : 7月26日(日) am6:00～am7:00 開催場所 : 揖斐川左岸堤防・河川敷  
参加者数 : 5名(近藤会長、畦地副会長、高橋CSR委員長、プラスの川瀬さん、小林)

#### 《内容》

日曜日早朝の活動で参加者が少なかったですが皆さんありがとうございました。  
CSR委員会の活動報告に写真が掲載されています。

## 【西濃支部 8月例会報告】

開催日時 : 平成24年 8月 3日(金) 12:00～13:00  
開催場所 : 大垣「鶴見天近」 参加者数 : 15名

#### 《議題》

- ①損害保険プランナー移行認定申請の確認
  - ②組織委員会報告 会員募集目標5店、年金基金 募集目標1件  
新入会代理店 : (株)トラスト・ワン 林様 (損保ジャパン)
  - ③教育委員会報告 平成24年度公開セミナー開催報告平成24年11月8日(木) 国際会議場 14:00
  - ④CSR委員会 8月5日(日) 長良川清掃参加依頼
- ※次回例会 9月5日(水) 大垣「鶴見天近」 12:00～13:00



### 【中濃支部 8月例会報告】

開催日時 : 8月8日(水) 開催場所 : 中山道会館 太田宿にて  
参加代理店 : 13名 (出席率 59%) 報告者 : 福地 誉

《内容》

- ① 11月8日 秋の公開セミナーについて
- ② 会員増強について
- ③ 9月 無保険車追放キャンペーンについて
- ④ 10月 自動車盗難防止キャンペーンについて
- ⑤ 国民年金基金加入推進
- ⑥ 政治連盟加入について

以上の議題について、意見交換、周知徹底を行いました。中濃支部 広報委員につきましては、(株) PEACE 保険事務所 水川博之さんに承諾いただきましたので、報告いたします。

※次回例会は 9月12日(水) 10時30分～ 中山道会館 太田宿にて開催します。

### 【東濃支部 8月例会報告】

開催日時 : 平成24年 8月9日(木) 11:30～ 開催場所 : 釜戸みわや  
参加者数 : 8名 報告者 : 中山 幸士

《内容》

- ① 9月研修会時間について
- ② 秋の公開セミナーについて
- ③ 新入会員増強 見込み会員リスト
- ④ トータルプランナー移行手続き確認
- ⑤ 賛助会員(ホームステップ(株)イケダ池田氏より説明
- ⑥ 岐阜支部長(有)川島保険事務所 川島氏来訪
- ⑦ エコキャップ回収・会員同士の情報交換

※次回案内 9月 7日～8日 研修会・例会

場所 : 中津川市クアリゾート湯舟沢にて 詳細は別途案内いたします。

### 【飛騨支部 8月活動報告】

#### ●夏のセミナー及び情報交歓会●

開催日時 : 平成24年7月20日(金) 午後5:00～8:30 開催場所 : ひだホテル  
参加人数 : セミナー20名 情報交歓会25名 報告者名 : 馬場 浩之

《内容》

- ① 1部 『トータルプランナーへの道』 『保険代理業における代理店賠償の必要性』  
《講師》 日本代協 常任理事 道家 嗣典氏
- ② 2部 情報交歓会・・・保険会社社員、提携業者の方も交えて情報交歓をしました。

※支部役員会を8月28日(火)午後1:00～ひだホテル1F喫茶室にて予定

## 委員会報告

### 【組織委員会】 ●新入会員の紹介●

- ① 西濃支部 : (株) トラスト・ワン 代表者 林 修 様 代申 損保ジャパン  
〒501-1522 岐阜県揖斐郡大野町相羽 656-3  
TEL 0585-35-9755 FAX 0585-35-9756  
(平成24年 8月1日入会) 紹介者 (有) あげち保険事務所 畦地正治 様
- ② 岐阜支部 西ブロック : (株) 青山モータース 代表者 青山 善昭 様 代申 東海日動  
〒500-8234 岐阜県岐阜市芋島 1-14-15  
TEL 058-245-1057 FAX 058-245-1007  
(平成24年 8月1日入会) 紹介者 (有) 川島保険事務所 川島邦夫 様

## 【CSR委員会】



★揖斐川清掃活動に参加しました。

開催日時 : 7月29日(日) 午前6:00~午前7:00

開催場所 : 揖斐川河畔、岐阜新聞花火大会開催場所付近

参加者数 : 5名 (近藤会長、畦地副会長(西濃支部)、  
山田会員(岐阜支部(有)プラス)、  
小林西濃支部長、高橋CSR委員長)

報告者 : 高橋 励

次年度以降も参加をさせていただき予定をしておりますが、  
今回参加者が少人数でしたので、

今後の活動方法を再度検討する必要があると思われました。

★平成24年「第2回長良川を美しくしよう運動」に参加しました。

開催日時 : 8月5日(日) 午前6:00~7:00

開催場所 : 長良川河畔、岐阜新聞花火大会開催場所周辺

参加者数 : 22名

報告者 : 高橋 励

今回は13代理店22名のご参加をいただきました。

ありがとうございました。

岐阜県代協の長良川清掃運動としては、過去最大の参加  
人数だったとのことでした。

長良川花火大会後の清掃運動には代協だけでなく様々な  
団体の方々が参加されており、駐車場も満車で参加者  
の皆さんにご迷惑をおかけしました。

来年度は、集合場所なども再検討し、もっと多くの会員  
さんに参加していただけたらと思われました。



★本年度も下記3キャンペーンを実施いたします。支部会員の皆様、理事役員、CSR委員会の皆様には  
ご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

- ① <無保険車追放キャンペーン> 9月21日(金)
- ・JR岐阜駅東高架下通路 8:00~9:00(予定)(岐阜支部)
  - ・JR大垣駅前 8:00~9:00(予定)(西濃支部)
  - ・中日本自動車短期大学校門前 8:45~9:30(予定)(中濃支部)

- ② <盗難防止キャンペーン> 10月5日(金)
- JR岐阜駅東高架下通路 8:00~9:00(予定)

- ③ <地震保険普及キャンペーン>
- 毎年「地震保険の月」の10月に実施していましたが、東日本大震災の3月11日に実施します。

(報告者名 : 委員長 松山 和由)

## 【教育委委員会】

# 『平成24年度 公開セミナー』開催のご案内

今年度の秋のセミナーは東海ブロック4県代協での持ち回りの一般向け公開セミナーが、岐阜県代協の担当となっています。公開セミナーということで一般の方にもたくさんご参加いただけるように、著名な講師をお招きいたし開催いたします。

テレビ番組のコメンテーターとしても有名な中部大学教授の武田邦彦先生にご講演いただきます。会員の皆様方のお知り合いの代理店の方もお誘いいただき、新規会員勧誘等にもご利用いただければと思いますのでよろしくお願ひ申し上げます。是非たくさんの方の参加をお待ちしております。

また、セミナーチラシにつきましては現在作成中につき、9月号代協ニュースとともに9月25日付けにて郵送させていただきますので今しばらくお待ちいただきますようご案内申し上げます。

## 記

開催日時 : 平成24年11月 8日(水)  
13:30~15:00  
(13:00 開場)

開催場所 : 長良川国際会議場 4F 大会議室  
〒502-0817  
岐阜市長良福光 2695-2  
TEL 058-296-1200

講師 : 中部大学教授  
武田 邦彦 氏

最近では、「ホンマでっか!?TV  
(フジテレビ)をはじめテレビ番組の  
コメンテーターとしても活躍中。

演 題 : 『今、わたしたちにできること』  
～放射能汚染・子どもと家族、  
心配するだけでは守れない～

社団法人 岐阜県損害保険代理業協会  
「平成24年度公開セミナー」開催のご案内

中部大学教授  
**武田 邦彦**  
講演会 入場無料

「今、わたしたちにできること」  
～放射能汚染・子どもと家族、  
心配するだけでは守れない～

日時 平成24年11月8日(木)  
13:30-15:00 (13:00開場)

場所 長良川国際会議場 4F大会議室  
(岐阜市長良福光2695-2)

定員 300名 (事前にお申込が会員となります)

【お問合せ・主催】  
岐阜県損害保険代理業協会  
TEL058-294-1221 FAX058-294-8051  
E-mail gtdakyo@opal.ocn.ne.jp

【申込方法】  
下記申込書にご記入の上、FAXにてお送り下さい。  
(定員に達し次第締切です)

●岐阜県職員として  
1943年(昭和14) 岐阜県庁に入庁  
1946年(昭和17) 岐阜県立総合資料館長  
1956年(昭和31) 岐阜県立総合資料館長  
1960年(昭和35) 岐阜県立総合資料館長  
1963年(昭和38) 岐阜県立総合資料館長  
1967年(昭和42) 岐阜県立総合資料館長  
1970年(昭和45) 岐阜県立総合資料館長  
1973年(昭和48) 岐阜県立総合資料館長  
1976年(昭和51) 岐阜県立総合資料館長  
1979年(昭和54) 岐阜県立総合資料館長  
1982年(昭和57) 岐阜県立総合資料館長  
1985年(昭和60) 岐阜県立総合資料館長  
1988年(昭和63) 岐阜県立総合資料館長  
1991年(昭和66) 岐阜県立総合資料館長  
1994年(昭和69) 岐阜県立総合資料館長  
1997年(昭和72) 岐阜県立総合資料館長  
2000年(平成12) 岐阜県立総合資料館長  
2003年(平成15) 岐阜県立総合資料館長  
2006年(平成18) 岐阜県立総合資料館長  
2009年(平成21) 岐阜県立総合資料館長  
2012年(平成24) 岐阜県立総合資料館長  
2015年(平成27) 岐阜県立総合資料館長  
2018年(平成30) 岐阜県立総合資料館長  
2021年(令和3) 岐阜県立総合資料館長  
2024年(令和6) 岐阜県立総合資料館長

公開セミナー参加申込書 FAX/058-294-8051

お名前 二氏名	住所 〒
人数	電話番号

※ 先着300名様限りとなっております。

申込者多数の場合はお申込をお受けできない場合もありますのでお早めにお申し込み下さい。

# 代理店紹介

## 中濃支部 株式会社 中濃保険事務所

### <代理店名>

株式会社 中濃保険事務所

### <事務所所在地>

〒501-3253

関市栄町3丁目3-24

TEL 0575-24-1341

FAX 0575-24-1383

E-mail cyunou-h@hop.ocn.ne.jp

### <代表者名>

石原 壮逸

### <スタッフ>

4名 (男 3名 女 1名)

### <取扱保険会社>

損保 三井住友海上火災保険株式会社 計 1社

生保 三井住友あいおい生命保険株式会社 計 1社

### <略歴>

平成 元年 6月 2日 大正海上火災保険代理店登録

平成22年 7月 26日 株式会社 中濃保険事務所設立

平成24年 7月 9日 現住所に移転

### <事務所の環境>

国道248号線沿で、隣には焼肉屋その隣焼き鳥店と居酒屋  
飲み食いには満たされている環境です。

### <経営理念>

私たちは、お客様の経済的リスクを保険を使ってお守りすることが使命です



## 代理店モデルの変遷と直資（直営）代理店モデル

### ◇4度目の富士登山

8月4～5日（土、日）に、なじみのメンバー中心に12名のグループで、4年連続で徹夜で富士山にのぼってきた。今回は初めて選んだ須走り口5合目（標高1980メートル）からの上り下りのコース。上り始めのアプローチが長いので敬遠されがちだが、思いの外このルートは静かで登りやすい。今年は天候にも恵まれた。森林地帯を緩やかに抜けて行く。鳥の声も聞こえる。6合目まで長く感じるが、途中、眼下には花火が見える、またほぼまん丸でオレンジ色を帯びた月や満天の星空を仰ぎみ、一瞬、流星にも出会える。時間をかけ実にゆっくりなペースで歩を刻む。ご来光は、9合目を越えたあたりで迎えたが、4年連続でご来光を仰げるとは本当についている。頂上を踏んだ後の下山が難題である。体重103キロ、左膝が悪い我が身にとってテーピングで膝を固め、両ステッキをフル活用し、下りてゆくのだが、誰よりもその歩みはのろいためグループから離れ下りは1人旅である。傍を軽快なステップで次々とおいぬいてゆく人々がかつての私の姿でもあった。コースタイム4時間ほどの下山は退屈で長く、予想外に大変だが、この須走の下山道は途中からは、砂走りといって、ほとんど直線を一気に下りていく。この道を選択するのは3度目だが、強烈な日差しの下乾いていたため、下山者が巻き起こす砂埃がひどく、風の強かったため、それが否応なく襲ってくる。タオルで顔を隠すもさすがに目までは無理で、砂ぼこりに直撃され目が痛くなる。日焼け止めクリームを顔じゅうに塗っていたが、それが汗とともに目に入り、痛い、沁みる、涙で流そうにも砂粒のごろごろ感が取れず、目を開けていられない、このため足元も怪しく幾度か尻もちをつく。このコースにはゴーグルが不可欠だ。いやになる砂走りの苦行が終わると、最後の樹林帯が待っているが、段差、根っこが多く疲れた身にはしんどい。皆より1～2時間遅れのゴールとなった。こんな苦しい山旅ではあったが降りてきて、生ビールを一気に飲み干すと、「また来年」と言う言葉が口をついて出てくるから不思議である。

### ◇自由化で代理店モデルも様変わり

1996年以前のカルテル＝規制時代から保険の自由化時代に移行する中で代理店モデルも大きく様変わりしてきた。保険会社もそうだが、代理店もまた誰でも成り立つ販売セールス全盛の時代であった。このころは、零細属人の生業・個業・家業のカリスマモデルが専業代理店の基本形であった。

ところが、自由化、規制緩和とともに、保険会社の競争の在り方や保険販売流通段階にも多様化の波が襲ってきた。2000年前後には自動車保険の通販の参入などから、損保各社ともに、事業費圧縮が経営課題となっていく。規制緩和によりローコストオペレーションの仕組み導入が鮮明になる。代理店システムの導入が進み、代理店に情報リテラシー（システムの使いこなす能力）が求められる。代理店の世界にも手数料面で差別化が図られ、各損保ともに、ポイント制導入（量的尺度）を導入しだし、代理店サイドも有利なポジショニングを得ようと、大型化を目指す動きが強まってゆく。代理店の高齢化、ならびに将来の事業選択を考え、代理店間の吸収合併も激しくなる。零細代理店の淘汰、損保系生保誕生などを背景に、損保代理店の生保の併売も活発になる。

### ◇新業態店の台頭

この間保険の自由化に伴い、商品多様化やITシステム化、代理店手数料の弾力化を背景に、製販分離に拍車がかかり、ショップ、量販店型のニューチャネルも台頭してくる。通販、店販、ショップ販売等その事業モデルも保険のメーカーとは一線を画した大手独立販売専業志向、購買代理志向が鮮明になってゆく。この場合、保険販売代理業という業態モデルのチェンジも進行したことを見落としてはならない。保険ショップ等は、保険の見直し、商品選択の自在性ととともに、いやそれ以上に顧客への相談機能に力を入れていることである。

### ◇組織化代理店に質的尺度導入

不払い問題や保険料とりすぎ問題を契機に、再発防止のコンプラ強化や保険商品の特約を圧縮し単純化、コモディティ（汎用品）化が進められる一方で、代理店手数料面でもポイント制（質的尺度導入）は進む。

組織化モデル代理店が典型化される一方で、また安易な大型化に対する反省も生じてきた。サイズの大小よりも、代理店組織の中身が問われるようになってゆく。過渡期の組織形態としての委託・委任募集人モデルの功罪の吟味もなされるべきであろう。委託・委任募集人の報酬コストを過大化してのスタートただただに、規模は増えても収益性が下がってゆくケースがしばしば目撃されるからである。改めて、代理店経営を見る上で、生産性（1人当たり手数料水準）や社保完備の有無などもまた尺度になってきている。

### ◇目指す代理店モデルは？

保険会社の手数料施策も最近では、手数料体系において規模、成長性と品質、利益貢献（損害率尺度）を重視し

た代理店中核モデルの追求を打ち出している。

代理店の事業モデル選択も多様化の様相が見られる。ネット化の普及や保険ショップの定着を背景に、「比較情報の選択」、「相談機能」がクローズアップされ、改めて専門代理店の顧客との関係強化、付加価値サービス面での対応力向上が問われるところとなっている。別な言葉でいえば、単なる保険販売業から、顧客の問題解決の支援をするソリューション業、あるいは相談機能をしてこにした生活支援業、経営支援業としての役割が求められ、このような要請に応え得る新業態開発、新ビジネスモデル構築が必要になっている。

#### ◇3つの選択肢

現在、多様化時代に対応した組織化された代理店モデルを巡ってはいくつかの選択肢が出てきている。

- 1) 独立自走のsmallビジネスモデル(地域専門)
- 2) 独立性をキープしたグループ化モデル(地域専門の広域連携)
- 3) 直資=直営モデル(保険会社の販社)

果たして、個々の代理店はどのようなモデルを選びとろうとするのだろうか。最近専門代理店サイドで、グループ組織化を検討するケースが増えている。代理店の事業モデルを考える場合、上記3つのいずれの形態を選択しても、個々の現場で顧客と向かい合う構造が変わらない以上、根っこには、その持ち場を預かる者の自主・独立の事業経営スタンスが問われていることに変わりない。

#### ◇直資(直営)型モデルを吟味

前回、各地にみられる代理店勤の自主的グループ化戦略を取り上げたので、今回は、保険会社主導の組織化代理店作りともいえる直資(直営)代理店モデルを取り上げてみよう。というのも、直資(直営)代理店政策は、保険会社がどのような代理店像をモデルにしているのかを端的に見てとれるからだ。

直資(直営)代理店とは、保険会社が直接ないし関連が子会社を通じ、資本も人材も出して展開する代理店モデルで、まさに保険会社の意志がそのまま反映する経営コントロールのきく代理店モデルである。地域の専門代理店にとってみれば、保険会社の意を直接体现した強力ライバル代理店の新規参入となるから穏やかではない。どのような役割を担い、どのような影響を与えるのか、地場の代理店の目は厳しくなるのは言うまでもない。

#### ◇トップダウンとボトムアップの2方式

保険会社により、トップダウンで行くかボトムアップで行くか、取り組みにもばらつきがみられる。トップダウン方式は、全国規模の代理店子会社をつくり、都道府県単位にその支店を展開していくやり方で、効率的に支店網を整備することができるが、現場の創意工夫に欠ける恐れもある。

ボトムアップ方式は、まず地域の中核となる代理店を出せる条件のある地域から無理なく出してゆき、全国的に単独店舗を直営でつくってゆき、それを都道府県単位にゆくゆくは統合していこうとするやり方である。地域事情を配慮しながらの出店していくため、効率性には欠けるが、それぞれが経営単位のため創意工夫面での効果は期待できる。

#### ◇直資(直営)型拡大の背景

いずれにしても保険会社が、直資(直営)代理店に力を入れる背景には、①国内市場の縮小化と競争が激しさを増していること、②既存代理店が世代交代期に入っていること、③小零細規模の代理店にとって事業継承を含め活路を見いだしにくくなっていること、④代理店に求められる要件が厳しくなっていること、⑤代理店システム面で次世代モデルの通信端末などのシステム操作についていけなくなっていること、⑥個人分野のみならず法人分野開拓、損保のみならず生保販売も求められ営業サポート力が求められていること、⑦代理店手数料施策にその条件格差が鮮明になってきていることなど、独立自走で事業を継続するにはハードルが高くなってきていることがある。また、保険会社の手数料施策の厳格化も代理店の組織参画に拍車をかけている。

#### ◇直資(直営)ならではの課題も山積み

直資(直営)代理店は、販売会社として小規模自営でこれまで展開してきた事業者には、その販売機能に特化してもらいように、営業推進支援や事務支援などのフロント=バックオフィスの組織的受け皿機能を用意する。

このような直資代理店のトップは、保険会社の人材が出向方式で赴任してくるケースが多く、営業・管理系の人材の配置先として人事ローテーションのなかで定着しつつあり、ゆくゆくはグループ多角化戦略の一環として、製販分離のもとで独自の事業選択も必要になってこよう。

この直資(直営)代理店では、組織型代理店として、特に高齢代理店の受け皿ゆえに、顧客層の高齢化問題をいかに解決していくか、新たな世代の顧客層との接点作りをどのように進めるかという問題を抱える。またいろいろなスタイルで展開してきた代理店経験者に、新たな経営理念と業務運営マニュアルを弃えた営業展開になじんでもらえるか、情報交流、評価制度含めきめ細かな段取り作りが必要になろう。

個々のメンバーのやる気と自信を取り戻してもらうための運営上の支援体制も必要になる。専門代理店モデルでは組織の大型化やメンバー間のチーム力を活かすノウハウの蓄積は貧弱である。また新たなマーケット開拓、顧客との関係作りをどうするか、課題も多い。そしてまた高コスト体質の大規模代理店経営においても収益性の確保がより厳しく求められる時代であるため、制約が多い中それをどのように実現するか、保険会社からの出向の直資(直営)代理店トップに求められる課題は実に多い。(保険ジャーナリスト、inswatch 編集人)

# 会員投稿記事

## 「夏の終わりに」

8月7日（立秋）も過ぎ、夏も終わりに近づく頃。

立秋の歌といえば、藤原敏行は「秋来ぬと目にはさやかに見えねども、風の音にぞおどろかれぬる」と詠んでいます。秋になった兆しは、まだ目に見えないが、鳴る風の音の中にその気配を感じて驚いた・・・こんな意味なのでしょう。とてもシンプルで、透明感のある歌ですね。

さて、この夏はスポーツ好きではない方も「ロンドンオリンピック」「高校野球」観戦、テレビに釘付けになったのでないでしょうか。

こんな競技がオリンピック種目にあつたのか？・・・と毎度のことながら、オリンピックでしか観戦しない競技がありますね。今回の日本のメダル獲得数は、金7、銀14、銅17の計38個で史上最多となりました。総メダル数では、前回の北京五輪の11位から5位に順位を上げました。

ここで違うランキング・・・このオリンピック期間中に、最も検索の多かった競技と選手名（男子・女子）をGoogleが発表していました。

- ◆競技名
  - 1位 サッカー
  - 2位 バドミントン
  - 3位 レスリング
- ◆選手名（男子）
  - 1位 内村航平(体操)
  - 2位 吉田麻也(サッカー)
  - 3位 大津祐樹(サッカー)
- ◆選手名（女子）
  - 1位 鈴木聡美(水泳)
  - 2位 木村沙織(バレー)
  - 3位 吉田佐保里(レスリング)

このオリンピックで覚えた名前も多いですね。



お盆休みも終わりあつという間に9月・・・夏も終わりですが、夏バテ回復・解消に参考になれば・・・。夏バテの予防や回復・解消に効果があると言われるのは、ビタミンB1を豊富に含んだうなぎ、豚肉、レバーなどがあげられます。

さらに、最近話題となっているのは、「イミダペプチド」（注：人間や動物の骨格筋に存在するアミノ酸結合体のことで動物の最も激しく使う部位に多く含有され消耗やダメージから守っていますとされる）です。

この「イミダペプチド」を豊富に含んだ鳥のムネ肉で、牛肉の代わりにムネ肉を使ったカレーや、ムネ肉を使ったチキンカツなど、夏バテの回復・解消レシピとして鳥のムネ肉を活用されてはいかがでしょうか。

（投稿者名：北村 篤俊）

# SHINWAグループの愛車メンテナンス教室 V o 1 ・ 2

SHINWA グループ 会長 伊藤 彰浩

暑いですね！！で、いつも挨拶が始まってしまうほど、今年の夏は大変な猛暑つづきですね！！  
平素はSHINWAグループにご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

今回はこの猛暑の中、絶対欠かせないカーエアコンのお手入れについてお話させていただきます。  
大切な愛車いつもピカピカ・・・でも車内に乗り込んですぐエアコンのスイッチを入れたら必ず湿気臭いような、まるで汗の臭いのようないや～な匂いがしませんか？これはご存知の方も多いと思いますが「カビ」が繁殖して、その胞子がスイッチを入れてしばらくの間飛んでくる時にいやな臭いとして感じられるのです。2～3分もすると感じなくなるのですが、いい気分ではないと思います。しかしながらこのカビを取り除くのは至難の技なのです。エアコンのユニットという部分の中にエバポレータと呼ばれる薄いアルミの板が折り重なったような物が見えます。その間に付着したカビや油汚れを掃除すればよく冷えるようになり、かなりの消臭効果も期待できますが臭いは完全には消えないのです。何故ならカビはすぐ繁殖するのです。また、カーショップではエアコンフィルターを変えれば臭わないとよく言われていますが、あれは空気を導入するところですから空気を良く吸うようになり、冷却効率向上やタバコ臭消しには効果がありますがカビには関係ないので臭いは治まらないのです。

そこで対策としては市販されているエアコン臭い取りのようなもので一時的に臭いをごまかす。(ただし2～3週間ぐらいでまた臭います。) その他対策には、エアコンは原理上、クーラーガスの圧縮によりエバポレータの中を冷たくして冷風を出しているのです。その周りの車内の温かい空気水滴が発生し、ほっておくとこれがカビの発生につながるため、水分を乾燥させる行為をすれば多少は防げます。それには面倒ですが、エアコンのスイッチを切ってしばらく送風だけで回して周りの水分を乾燥させるのも効果があります。  
あとは時々、エバポレータの周りの洗浄をすればかなり効果が期待できますので、詳しいことはご相談下さい。

SHINWAグループ13社の連絡先	TEL	FAX
オートボデーショップ篠田 (大垣市)	0584-74-7892	0584-74-7833
平野钣金工業 (岐阜市南西部・羽島郡)	058-271-0773	058-271-0784
オートサービスイトウ (岐阜市北西部・瑞穂)	058-327-7167	058-327-2708
名和自動車工業 (岐阜市東部・各務原)	058-245-0261	058-245-0262
和田钣金工業 (岐阜市中西部)	058-251-7065	058-251-7095
AUTOPIT羽島钣金 (羽島市以南・愛知北西部)	058-392-1521	058-392-1520
成田钣金工業所 (多治見市)	0572-22-5456	0572-24-2244
東美自動車 (中津川市)	0573-68-3126	0573-68-3125
リフレッシュセンター渡辺 (瑞浪市)	0572-68-0980	0572-68-0982
カトー自動車工業 (可児市)	0574-62-3207	0574-62-3246
米野自動車工業 (下呂市)	0576-25-2549	0576-25-4109
オートリペアカワシマ (岐阜市北部・山県市)	058-232-4185	058-232-4108
三田自動車工業 (西濃地域全般・大垣市・垂井・養老)	0584-91-7381	0584-91-7379



車のことはどんなことも、SHINWAグループ  
各社にご相談ください。

# 損害事故復旧サービス

## < 今月の復旧事例 >

ブロック塀に車をぶつけてしまいました。正面の化粧ブロックと同じ物が現在は廃盤のため、他と同じブロックですべてやり変えました。

< 場所 > 加茂郡

< 費用 > ¥179,550- (税込)

被害状況



復旧後



☆季節のリフォームカレンダーを掲載します。ご参考になれば幸いです。

## リフォーム・カレンダー

9月

10月

▼1日 <防災の日> ▼15日 <敬老の日> ▼1日

【外回り】屋根雨漏り雨樋修理/外壁補修/雨戸の点検

【内回り】害虫駆除/台所、浴室、便所、改修/大規模工事計画

●涼しくなり、乾燥する時に左官工事

外壁ペンキの塗り替えなど

お気軽にご相談下さい。



岐阜県損害保険代理業協会 提携会社

一級建築士在籍の

**ホームステップ (株) イケダ**

☎ 058-271-6788 (24時間即日対応)

# 交通事故による損害復旧工事

No.0109

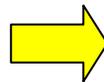
可児市地内

ガードレール復旧工事

復旧工事費用

274,000円

着工前



着工後



- \* 支柱3本・レール1枚・袖レール3枚取替の復旧工事です。
- \* 交通量の多い交差点で交通誘導員を設置しての作業となりました。

夜間の緊急作業にも、迅速対応いたします。

Speedy Network で 東海・関西・北陸をカバーする

24時間・年中無休の安心対応

名古屋市一般・指名入札参加資格 法人コード708110

有限会社 岐垣創建 代表取締役 佐藤有巨

本社 TEL 0584-87-2633 FAX 0584-87-2635

金沢営業所 TEL 076-249-5128 FAX 076-249-5338

京都営業所 TEL 075-604-5888 FAX 075-604-5887

E-MAIL [giensouken@vega.ocn.ne.jp](mailto:giensouken@vega.ocn.ne.jp)

ホームページをご覧ください。 <http://www.giensouken.jp>

# 教育委員会紹介

『秋のセミナーも大筋で案がまとまり、これから準備にとりかかります。成功裏に終われるよう、委員会一同頑張ります。 会員の皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。』

(西濃支部 (有)あぜち保険事務所 畦地 正治)

『・・・少しでも力になればと思います・・・』

(飛騨支部 (有)成原保険事務所 成原 大介)



『今年度教育委員会委員長を仰せつかりました。皆様方に少しでもお力になれるように頑張りますので、ご協力よろしく申し上げます。』

(中濃支部 (株)藤吉保険事務所

山谷 庸二)

『まだまだ日々勉強中ですが、がんばってやりますので、よろしく申し上げます。』

(岐阜支部 (株)リンク東海 古田 誠二)

『東濃支部ですが、中津川市内ですので委員会活動に参加するにも時間がかかり大変です。日ごろから代協活動にかかわり支えて頂いてる方に感謝しております。少しでもお役に立てます様 努力して参りたいと考えてますのでよろしくお願いいたします。』

(東濃支部 (有)恵北損保 小倉 治実)

『まだ、分からないことだらけですが、先輩方を見習いながら、少しでも、貢献できるよう頑張ります。』

(岐阜支部 (有)プログレス 山田 秀一)

## 編集後記

「17日間に渡って行われたスポーツの祭典、ロンドンオリンピックが閉会しました。今回のオリンピックは、日本のチーム戦・団体戦の接線での強さが印象的でした。バレーボールや卓球・フェンシングなど、日本がこれほど強かったのかと思ったほどです。仕事にも通じる話で、誰かのために何とかしたい！！とチームが結束したときに強くなるんだと思います。オリンピックの舞台で活躍するアスリートから大きな感動と仕事への気づきをもらいました。」

広報機関誌委員会 安江 努

発行日／平成24年 8月27日

責任者／近藤信悟 発行／広報機関誌委員会

〒502-0912 岐阜市西島町8-10 Tel 058-294-1221 Fax 058-294-8051

E-mail : [gfdaiikyo@opal.ocn.ne.jp](mailto:gfdaiikyo@opal.ocn.ne.jp) <http://gifudaikyo.or.jp/>

【編集室メンバー】笠城 茂、北村篤俊、和田英樹、水川博之、安江努、馬場浩之、近藤信悟、小西恭弘、森 信彦